



野球で福島を元気に!
 繋げよう絆・広げよう地域の輪

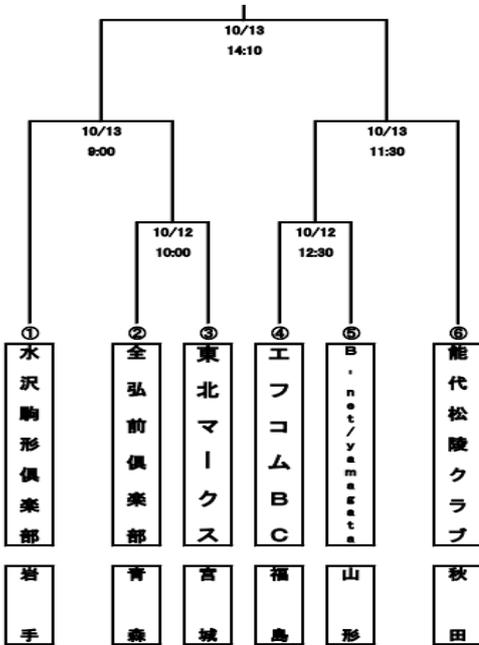


エフコムベースボールクラブ

JABA東北地区連盟会長旗争奪野球大会

◇ 試合結果 準優勝 ◇

一回戦	V S	B-net/yamagata	(山形)	(6対2)
準決勝	V S	能代松陵クラブ	(秋田)	(4対3)
決勝	V S	水沢駒形倶楽部	(岩手)	(2対4)



VS B-netでは交錯プレーにより岩崎選手が担架で運ばれてしまう場面も!!



祝

エフコムBCは優勝を逃してしまいましたが、2日間球場をアツく盛り上げていただきましたエフコム大応援団が「連盟会長賞」を受賞しました!



野球で福島を元気に!
繋げよう絆・広げよう地域の輪



エフコムベースボールクラブ

エフコムBC 中島 周作 監督兼内野手、主将の八百板 飛馬 外野手と
敢闘賞受賞の大内 遼河 投手より本大会のコメントをいただきました!



中島 周作 監督兼内野手

東北地区連盟会長旗争奪野球大会において、多くのご声援を頂きありがとうございました。
残念ながら決勝で負けてしまい、悔しい結果になりました。しかし、ポジションや打順に新たな挑戦を試み選手の活躍を随所を感じる大会でした。また、何より連日多くのサポーターの方々に石巻まで応援に来て頂き、応援団が特別賞を受賞されたのが良かったと思います。
今シーズンも次戦が最後の大会になります。更にレベルアップ出来るように今後も練習に励んで参ります。これからも応援の程宜しくお願い致します。



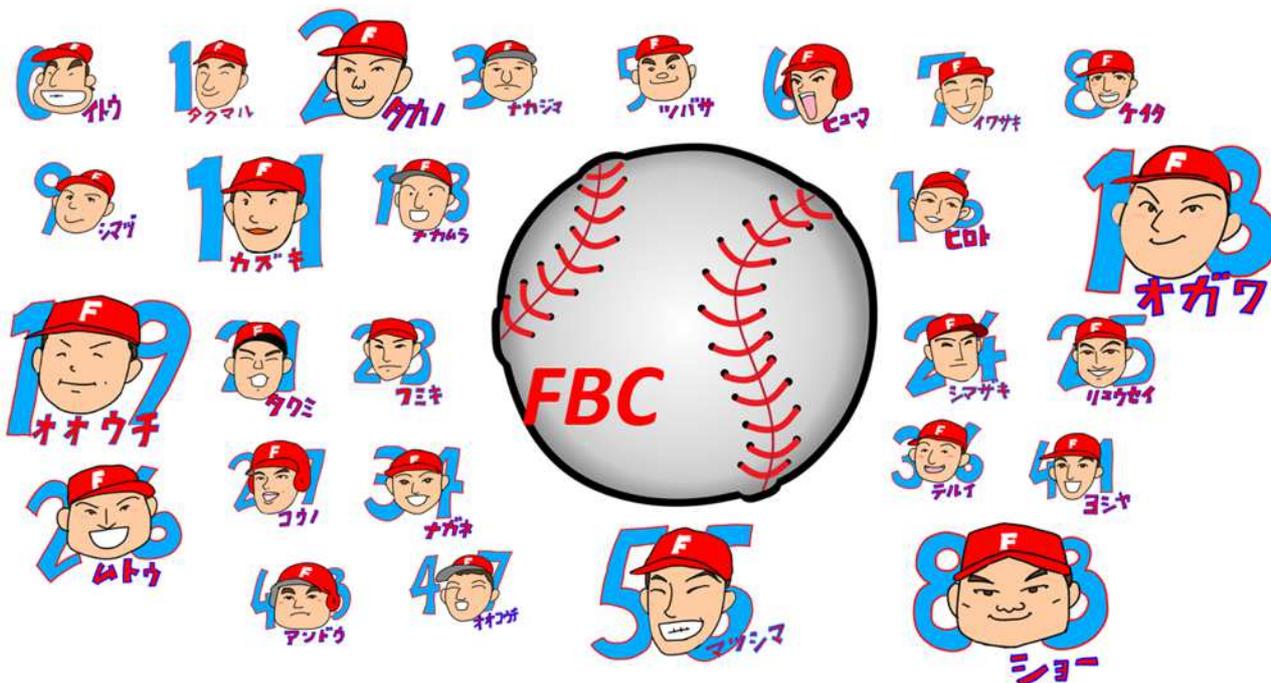
八百板 飛馬 外野手 (主将)

今大会も熱い応援ありがとうございました。応援団の方々表彰おめでとうございます。改めて日本一の応援団だな!と実感しております。
大会結果は、準優勝という形で終わってしまい悔しく気持ちです。来年への日本一の道のりは始まっています。今見えてる課題を克服しつつ更なる高みを目指し精進して参りますので、今後ともご声援よろしくお願いたします。



大内 遼河 投手

遠地にもかかわらず、今大会も沢山のご声援ありがとうございました。
私自身、1年ぶりの先発登板が決勝戦となり大変緊張しましたが、今ある力は発揮できました。初回と6回の計4失点は考え方と実行力の欠如であり私の良くない所が露呈しました。頂いたチャンスから得た結果を客観的に評価し、チームの勝利に繋がるピッチングができるように精進いたします。



エフコム大応援団の皆さんと遠方まで応援ありがとうございました!

※ユニバーサルデザインフォント「みんなの文字」を使用しております。



野球で福島を元気に!
繋げよう絆・広げよう地域の輪



NEWS



エフコムベースボールクラブ

一回戦 V S B-net/yamagata (山形)

東北地区連盟会長旗争奪野球大会の初戦の相手は、前年度の都市対抗野球二次予選で敗退しているB-net/yamagata (山形) でした。先頭打者の伊藤 (琉) 選手が相手のエラーで出塁すると、3番八百板 (卓) 選手のセカンドゴロの間にノーヒットで先取点、続く2回には、伊藤 (海) 選手の2塁打を皮切りにヒットが続き2-0とします。3回の守備では長打を絡められて1点差となりました。相手の継投の前になかなか打線が繋がりませんが、5・6・7回と相手の失策や少ないながらもヒットでコツコツと得点を重ねて6-2で準決勝へ駒を進めました。DHで出場していた岩崎選手が6回に盗塁をした際に相手野手と交錯し、救急車で搬送されるアクシデントがあり心配されましたが特段別状は無く何よりでした。

佐藤 敬太 選手
内野手/出身校：福島成蹊高校

佐藤 一希 選手
投手/出身校：東海大四高校 ⇒ 八戸学院大学



岩崎 凜太郎 選手
内野手/出身校：安達高校 ⇒ 東北公益文科大学

武藤 正大 選手
捕手/出身校：田村高校 ⇒ 八戸学院大学



アツいプレーにより緊急搬送も！
大事に至らなくて何より



※ユニバーサルデザインフォント「みんなの文字」を使用しております。



野球で福島を元気に!
繋げよう絆・広げよう地域の輪



NEWS



エフコムベースボールクラブ

準決勝 V S 能代松陵クラブ (秋田)

満を持して登板の照井投手の先発で試合が始まりました。初回、四球や長打、守備の乱れも重なって2点を許してしまい、久しぶりに迫りかける展開となりました。その裏の攻撃では、1番東海林、2番伊藤（琉）の両選手が出塁して2・3塁とすると、この試合4番の松嶋選手の左前適時打ですぐさま同点に追いつきます。その後は無得点が続きましたが、4回裏には四球とヒットで出塁した走者を8番佐藤（敬）選手の右前適時打で2点を追加、5回表に1点を失いますが、そのままゲームセット。4-3の1点差で決勝進出です。



伊藤 海斗 選手
内野手/出身校：酒田南高校

決勝 V S 水沢駒形野球倶楽部 (岩手)

決勝は今シーズン3回目となる水沢駒形野球倶楽部との対戦でした。初回から試合が動き、2番打者の出塁にクリンナップが絡み簡単に2失点してしまいます。どうかしたいエフコムは打線は、2回先頭の八百板（飛）選手の右中間へ飛び込む本塁打で勢いに乗ると、続く武藤、伊藤（海）選手のヒットでチャンスを広げ9番佐藤（敬）選手の内野ゴロの間に得点しすぐさま同点となりました。2回からは先発大内投手が調子を取り戻し、5回まで三者凡退で切り抜けます。6回の相手の1番から始まる攻撃ではタイムリーが出て2点のビハインド。その後の継投で相手に追加点を与えず踏ん張るも、自チームも得点することができず2-4のままで試合終了、優勝はなりませんでした。



伊藤 琉晟 選手
外野手/出身校：酒田南高校 → 富士大学



※ユニバーサルデザインフォント「みんなの文字」を使用しております。